

平成28年度第1回大分県男女共同参画審議会の結果（概要）

1 開催日時

平成28年8月18日（木） 10時00分から12時00分まで

2 開催場所

大分県消費生活・男女共同参画プラザ2階 大会議室

3 出席委員

青木照子委員、青山龍志委員、井上昌美委員、岩崎美紀委員、江隈孝徳委員、衛藤明和委員、衛藤賢美委員、小野恵美子委員、篠原丈司委員、田崎啓三委員、外山恵美子委員、西田和子委員、松浦恵子委員、松木和美委員、水口早苗委員、山崎清男委員、吉本寛子委員

以上17名（五十音順、敬称略）

4 欠席委員

阿部貴史委員、貞永明美委員、福泉隆委員

以上3名（五十音順、敬称略）

5 事務局出席者

柴田生活環境部長、後藤県民生活・男女共同参画課長、衛藤参事（総括）、松木主幹、加藤副主幹、小椋主任、羽田野主任

（福祉保健部）こども・家庭支援課家庭支援班荒金課長補佐（総括）

（商工労働部）雇用労働政策課労政福祉班森本主幹

（警察本部）生活安全企画課ストーカー・DV等総合対策室石丸室長

以上10名

6 出席者の報告

出席委員は17名につき、大分県男女共同参画推進条例施行規則第3条第6項に定める定足数（委員20名中11名以上の出席）を満たした。

7 議事録署名委員の指名

議長（山崎清男委員）が、青木照子委員と青山龍志委員を指名した。

8 議事

(1) 第4次大分県DV対策基本計画（仮称）の策定について

事務局から、DV対策の経緯、大分県におけるDVの現況、第4次大分県DV対策基本計画（仮称）骨子案について説明を行った。

（主な意見）

- ・「暴力根絶のための啓発と教育の充実」を基本目標の最初に掲げたことについては賛同が得られ、啓発と教育の充実を図ってほしいとの意見があった。
- ・住民にとって身近な市町村が配偶者暴力支援センターの指定を受けるよう、また市町村における啓発・教育の充実に向け、県が支援やフォローアップをしてほしいとの意見があった。

(2) 女性の活躍に関する意識調査について

事務局から、調査の目的や効果、概要などについて説明を行った。